

令和8年度予算見積調書

課室名: 産業廃棄物指導課
担当名: 監視・指導・撤去担当
内線: 3138

(単位: 千円)

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
P19	使用済み太陽光パネル適正処理推進事業費	一般会計	総務費	環境費	廃棄物対策費	サーキュラーエコノミー推進事業費
事業期間	令和8年度～ 令和10年度	根拠法 令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律	針路 分野施策	10 1005	豊かな自然と共生する社会の実現 資源の有効利用と廃棄物の適正処理の推進 SDGsゴール SDGsターゲット

1 事業概要	5 事業説明
太陽光パネルはリサイクルの体制が整備されておらず、安価な埋立処分が主流となっている。今後到来する太陽光パネル大量廃棄期までに、回収から再資源化までビジネスベースで自走できるCEシステムの確立を目指す。	(1) 事業内容 使用済み太陽光パネル排出実態等調査 6,644千円 散在している太陽光パネルを効率的に回収し、再資源化を促進するため、太陽光パネルの排出実態等調査を行う。(排出実態の把握、将来予測)
使用済み太陽光パネル排出実態等調査 6,644千円	(2) 事業計画 廃太陽光パネルの排出実態等調査を行うことにより、将来の排出量等を把握し、太陽光パネルの再資源化体制整備を促進する。
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)	(3) 事業効果 太陽光パネル大量廃棄期の到来に伴い、不適正処理や不法投棄が懸念される。適正処理の体制を整えることで不適正処理等の防止を図り、産業廃棄物に対する県民の不安も払しょくできる。さらには、サーキュラーエコノミーの一助となる。 【活動指標(アウトプット)】埼玉県内使用済み太陽光パネルの実態把握 【成果指標(アウトカム)】専用処理施設の処理能力(令和10年に0.9万t/年)
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分)衛生費(細目)生活衛生指導費(細節)廃棄物処理対策費	(4) 県民・民間活力・職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 専用処理施設を導入した事業者や収集運搬業者、太陽電池モジュールリサイクル協議会等の関係事業者と連携して事業を実施する。
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×3人=28,500千円	

予算額		財源内訳					一般財源	前年との対比
決定額	6,644						6,644	6,644
前年額	0						0	

事業内訳書

事業名	使用済み太陽光パネル適正処理推進事業費		
単位事業名	使用済み太陽光パネル排出実態等調査	予算額	6,644千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	6,644	6,644	
合計	6,644	6,644	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	6,644	6,644	業務委託
合計	6,644	6,644	